

A decorative graphic consisting of three blue circles of varying sizes and a blue line that loops around the text. The largest circle is at the top left, a medium one at the bottom left, and another large one at the bottom right. The blue line starts from the top right of the largest circle, loops around the text, and ends at the bottom right of the bottom-right circle.

# 第五期興部町総合計画

■ 後期基本計画 2013 ⇒ 2017

町花：ハマナス



町木：ナナカマド



# はじめに



平成20年3月に、興部町総合計画策定審議会委員をはじめ多くの皆様のご意見をいただき、「魅力・活力・協力が融和し発展するまち“おこっぺ”」を目指し、「第五期興部町総合計画（基本構想10ヶ年・前期基本計画5ヶ年）」が策定されました。

前期5ヶ年の基本計画が今年3月で終了することから、平成23年9月より計7回に亘り審議会を開催して、前期基本計画の点検・評価、社会情勢の変化等を踏まえて後期5ヶ年の基本計画をこのほど策定いたしました。この基本計

画は、平成25～29年度の計画であり、大型事業である国民健康保険病院の移転改築事業など、予定される新規事業を盛り込んだ内容となっております。

本町は平成15年度に、極めて厳しい財政事情により、「財政再建10ヶ年計画」を策定したことから、第四期総合計画の後期と第五期総合計画の前期にあたる10年間で、新規起債の制限、人件費の大幅削減、各種補助金の抑制などを行ってまいりました。

毎年、町民皆様からお預かりする町税額は、約4億5千万円と町の1年間の収入の1割程度であり、国から交付されます地方交付税が収入の約6割を占めます。この事は今も昔もあまり変わらない財政内容であります。そのため、如何に国・道の有利な事業を導入して町内の様々な懸案事項を解決するかという事業推進が最も重要であり、国・道から指摘を受けない一定の財政基盤を確立するため、この10年間財政再建に取り組んで来たものであります。町民皆様にご協力いただいたお蔭を持ちまして、今年3月末の起債残高は、68億800万円で、そのうち交付税置き換え分に当る臨時財政対策債を除きますと約50億5,600万円と10年前の半分以上となりました。一方、基金は20億8,600万円と10年前の2倍強という成果を達成することができ、重ねて、町民の皆様に感謝を申し上げる次第であります。この財政基盤により、今後想定される、各種施設の更新整備や上水道管の改修などの事業も、時間を掛け計画的に取り組めば、充分に実施できるものと考えております。

この様に、将来に付けを残さない町政の遂行には中・長期の計画を立て、その計画に則った行政運営は、極めて重要であります。

今後も、町民皆様から様々なご意見をいただき、より良いまちづくりが進められますよう更なるご協力をお願い申し上げます。

平成25年3月

興部町長 谷 一 寿

# 興部町章



輪郭の「北」の3文字は北見を表わし、緑の色彩は平和にして発展の状態を示す。中央の「興」の字は本町名の頭文字をとり真紅の色彩は赤誠と熱意を表わしたものである。

【大正12年10月20日制定】

# 興部町民憲章

わたくしたちは、雄大なオホーツクと緑豊かな自然に恵まれた興部の町民です。

わたくしたちは、先人の偉業をたたえ、このまちに住むことにかぎりない喜びと誇りを持ち、明るく豊かなまちをつくるため、ここに町民憲章を定めます。

1. 健康ではたらき、楽しい家庭をつくります。
1. きまりをまもり、明るい社会をきずきます。
1. 自然を愛し、美しいまちをつくります。
1. 教養を深め、かおり高い文化をそだてます。
1. 未来に夢をもち、豊かな郷土をつくります。

〔昭和49年11月3日制定〕